

# 農の風景を楽しむ まち歩き@喜多見

令和8年 3月14日(土) 9:00~12:00

主催:世田谷区 都市整備政策部 都市デザイン課  
協力:NPO法人 せたがや喜多見 農とみどり

対象者 どなたでもご参加いただけます 参加費 無料

定員 先着20名(事前申込が必要です)

集合場所 小田急線喜多見駅南口広場(世田谷区喜多見8-21付近)

解散場所 次大夫堀公園民家園(世田谷区喜多見5-27-14付近)

持ち物 特にありません。動きやすい服装でお越しください。

申込方法 下記、問合せ先にお電話またはFAXにてお申し込みください。オンライン申し込みをご希望の場合は、右側に記載の二次元コードをご使用ください。



問合せ

担当 都市整備政策部 都市デザイン課

電話:03-6432-7153 FAX:03-6432-7996

<https://www.city.setagaya.lg.jp/02092/30784.html>



案内人

田島 文一 氏

NPO法人 せたがや喜多見 農とみどり 理事長

喜多見生まれ、喜多見育ち。喜多見や宇奈根など、世田谷の西南端の地域に多く残る農地や畑、雑木林、屋敷林のある農家などの「農とみどり」の環境を次世代へ繋ぐことを理念とし、農を通じた豊かなまちづくりを目指し、多様な世代が集まり農地を未来につなぐ活動をされています。喜多見地域の農や農地のお話、地域の歴史などを、まち歩きを行いながらご説明頂きます。

都市化によって農地が減少する世田谷区では貴重となった畑や農地が、今なお点在する喜多見地域のまち歩きを行います。  
住宅地の中に残る「農の風景」や「地域の歴史」、「地域風景資産」に触れながら、世田谷の原風景を感じてみてください。

喜多見で感じる世田谷の原風景



## 地域風景資産とは

みなさんが生活する街の中には、生活や文化が感じられる街並みや、人々が行き交う商店街のにぎわい、日常に癒しや彩りを与えてくれる緑など、そこに暮らす人々の心に共有され、みんなが誇りと愛着を持っている大切な風景がたくさんあります。

地域風景資産とは、風景づくり活動を生み出すための仕組みです。風景を大切にしたいというひとりひとりの思いをきっかけに、風景のために活動する人の輪を広げ、大切にしたい身近な風景と、その風景を「守り、育て、つくる」ことを目的とした風景づくり活動をセットで選定することで、世田谷の風景を育んでいくことを目指しています。

これまで計3回選定を行い、区内で86か所の風景が選定されています。喜多見地域ではその内、以下の6つの風景と風景づくり活動が選定されています。

### 地域風景資産名称

- ・1-24 喜多見5-21遊び場の竹山緑地[喜多見5-21]
- ・1-25 喜多見大橋から見た野川上流の眺め[喜多見6.7]
- ・1-26 慶元寺三重塔の見える風景[喜多見4-7]
- ・2-28 喜多見・歴史の道～慶元寺・氷川神社界わい [喜多見4]
- ・2-29 畑の間の土の道 [喜多見4]
- ・2-30 須賀神社とムクノキ[喜多見4-3-23]

風景づくり活動団体名称：喜多見ポンポコ会議

